

トップ事象

ガスこんろを用いて調理中、ガスこんろの炎が衣服に着火して死亡した

衣服に着火する

ガスこんろを使用する

こんろの炎が露出している

鍋底から炎はみ出す

火力設定「強」の炎が大きい

点火時に炎が大きくなる

機器の不具合により点火時に炎が大きくなる
バーナーキャップが正しく取付けられていない

鍋の大きさに合わない火力で調理する

火を点けたまま鍋を外す

鍋なし検知機能

着火しやすい衣服を着た使用者が着火距離までこんろに近づく

こんろに着火距離まで腹部や袖を近付けて調理する

鍋、フライパンの取っ手を握る

こんろに寄りかかる

居眠り

こんろの奥に手を伸ばす

こんろの奥に置いてあるもの（やかん等）を取る
三口こんろで調理する
調理中にこんろ周りを掃除

着火しやすい衣服

ゆったりとした衣服

燃えやすい素材

マフラー・タオルを首に巻く

防炎エプロン・アームカバー

着火距離にある炎に気が付かない

人感センサー

重篤な人的被害に至るまで消火が間に合わない

着火に気が付くが遅れる

炎が見えにくい（背中）

身体的機能が低い

消火対応が遅れる

独り暮らし

同居する家族が外出

発生頻度	低減後の発生頻度	根拠
7.36E-07	3.04E-10	
6.58E-06	2.72E-09	
2.36E-02	2.36E-02	ガスこんろ世帯（72.4%）*1が1日47分使用*2と推定
6.45E-01	2.67E-01	
2.25E-01	2.25E-01	
1.00E-04	1.00E-04	故障率10Fit=0.0000876≒10 ⁻⁴ (-4)
1.00E-04	1.00E-04	故障率10Fit=0.0000876≒10 ⁻⁴ (-4)
8.40E-03	8.40E-03	違反率F*3
2.16E-01	2.16E-01	違反率D*3
4.20E-01	4.20E-01	違反率B*3
1/10	1/10	停止による拡大防止（通常）
2.16E-02	2.16E-03	
1.00E-01	1.00E-01	1日の調理時間（47分*2）中の10%（4.7分）と推定
2.16E-01	2.16E-01	違反率D*3
1/10	1/10	防御による拡大防止（通常）
2.00E-02	2.00E-02	過誤率E*3
1/100	1/100	発生頻度の低減（通常）
1.12E-01	1.12E-01	
2.11E-01	2.11E-01	
1.22E-01	1.22E-01	背中22人/181人（H30～R4東京都*4）
8.97E-02	8.97E-02	着衣着火が最多（H30～R4東京都*4）の80歳以上人口比*5=11,317,814/126,146,009
5.29E-01	5.29E-01	
3.80E-01	3.80E-01	世帯人員が1人の世帯が2115万1千世帯（一般世帯の38.0%）*5
1.49E-01	1.49E-01	世帯人数が2人以上の世帯（一般世帯の62.0%）で同居人が24-18.23=5.77時間の外出*6

* 1：令和3年度 家庭部門のCO2排出実態統計調査事業委託業務 報告書、<https://www.env.go.jp/content/900446992.pdf>
* 2：旭化成「真実のレシピ」、https://www.asahi-kasei.co.jp/saran/corporate_info/2021/press_20211129.pdf
* 3：ジェームズ・リーズン、『船舶事故』、1999年、日科技連出版社、p.202-208
* 4：東京消防庁「STOP!着衣着火」、令和5年10月、<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000058823.pdf>
* 5：総務省、令和2年度国勢調査、https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/pdf/outline_01.pdf
* 6：NHK放送文化研究所、国民生活時間調査、<https://www.nhk.or.jp/bunken/yoron-ikkan/>